

専門学校 第4次中期計画ビジョン
 (医療福祉・製菓)「つながる力で人を育てる」

戦略分野	行動目標	KGI	アクションプラン
1.連携活動の強化	1 中高大専門連携の強化	◎入学者に対し内部進学率 15% ◎学園内連携事業 年間20件 ◎専門からの内部進学者の輩出 5人	◎専門2校での合同授業やイベントの回数増 ◎日本語学科学生(私費)の大学、製菓専門への学校見学ツアー開催 ◎学園内共働事業の回数増 (例)スポーツ健康科学×こども介護、大学×日本語学科、専門×高校) ◎附属中学・高校の生徒対象のバス見学会実施(体験授業)
	2 地域との連携強化	◎地域貢献活動 50%増(令和5年度比) ◎産官と協働した教育活動 50%増(令和5年度比)	◎専門学校独自の公開講座を開講(5年で50回) ◎フードバンク、子ども食堂と連携 ◎地域イベントへ学校として参加する ◎社会福祉法人への講師派遣(社会教育事業部)20%増 ◎地元農家との連携事業 ◎保育施設、老人ホーム、障がい者施設でのボランティア増 ◎企業、事業所向けの授業見学会の開催
	3 海外との連携強化	◎海外大学連携事業数 5件 ◎海外研修先確保 6件	◎海外大学での介護系科目の開設 ◎日本での短期交流プログラムの受け入れ ◎協定校、姉妹校とのオンライン交流(授業) ◎海外研修制度の整備 ◎海外に進出している日本人シェフとの関係強化
	4 同窓会との連携強化	◎海外への派遣学生・教職員および海外からの来学外国人学生・教職員数 年間120名	◎同窓会組織の設立 ◎同窓会の開催
2.教育力・研究力の向上	1 教育内容・方法の充実	◎国家試験・資格試験合格率 100% ◎ジャパンケーキショー入賞者 3人 ◎GPA平均 0.3ポイント増(令和5年度比)	◎外部試験の積極的な活用 ◎最新の出題傾向の分析、分析結果を活かした授業計画 ◎留学生への日本語の補講 ◎特別講師を招いたコンクール対策講座の開講 ◎対コンクール強化チームの結成 ◎授業アンケートの実施、検証 ◎ICT教材の有効活用、自主学習の促進 ◎プレイスメントテストの実施 ◎主体的な学びを促すカリキュラム ◎ピアエデュケーションの実施
	2 教職員育成	◎教職員研修 年3回継続	◎教育実践研究会の開催(教育方法・学生対応のノウハウをシェアする) ◎メンタルヘルスの研修会の実施

専門学校 第4次中期計画ビジョン
 (医療福祉・製菓)「つながる力で人を育てる」

戦略分野	行動目標	KGI	アクションプラン
3.環境・体制の創出	1 教育設備の充実	◎学生アンケート「施設満足度(学習環境)」80%	◎災害時等にすぐにオンライン授業に対応できる体制を整える。 ◎環境にやさしいごみ処理の実践 ◎入浴室稼働率の向上 ◎図書室の充実 ◎コミュニティスペースの充実・活用 ◎クラウド型教育支援サービスの運用・活用方法の確立
	2 学生サポート体制の構築	◎進級率 100% ◎就職率 100%	◎メンタルサポート体制の整備(言語対応) ◎スタートアッププログラムの導入(友人関係構築のサポート、ピアエデュケーション) ◎チューター・メンター制度の確立による学習面・及び生活面のサポート ◎保護者との協力体制の強化 ◎奨学金の適切な利用を促す ◎キャリアガイダンス及び合同企業説明会の開催 ◎卒業生や現職の方を招いて座談会を開催 ◎進路情報の精査と提供 ◎特別講師・非常勤講師が経営・所属する店舗との連携強化、及び学生の輩出
4.ブランドの確立	1 広報活動の強化	◎SNS投稿のリーチ数総数 50%増(令和5年度比) ◎ブランディング評価シート達成度 90%	◎各月SNSレポートの作成、分析、共有 ◎SNS投稿数増(動画コンテンツを強化) ◎メディア露出の件数増(新聞、TV、ラジオ、オンラインメディア) ◎卒業生に対するアンケートの実施 ◎保護者向けの活動報告強化(学校ニュースのアプリ配信) ◎就職先へのアンケートの実施 ◎留学生の受入機関に対するアンケートの実施
	2 学生募集の強化 (志願者の増加)	◎定員充足率100% ◎入学者に対し県外からの進学者 5%確保	◎教員の学生募集活動への参画(ガイダンス参加など) ◎学生の休暇期間に合わせたOC開催、回数増加 ◎留学生の受入機関への説明会、及び授業見学会の開催回数増 ◎日本語学科学生の経費支弁機関の確保30施設増 ◎日本語学科学生の送り出し機関の発掘 ◎複数国から安定した志願者数の確保 ◎石川、富山、滋賀での会場ガイダンスに参加 ◎遠方からのオープンキャンパス参加者の送迎 ◎県外高校へ高校回り